

一般社団法人 もりおか架け橋の会

寄り添い支援ネットワーク

寄り添い支援レター Vol.9 2023/1月

日頃より「もりおか架け橋の会」の運営に深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様にとって昨年、どんな年だったのでしょうか？昨年はなんといってもロシアのウクライナ侵襲で衝撃が走った年だったと思います。また国内では、コロナ禍の影響や円安が進み、諸物価の高騰を招き今も私たちの生活を脅かしています。今年こそ、平穏な社会が訪れることを願わずにはられません。さて、当会の活動等をご紹介します寄り添い支援レターVol.9を発行いたしましたので、ご参考にしていただければ幸いです。

■第5回身元保証・生活支援等セミナー 開催致しました

2022年10月3日(月)盛岡市プラザおでって大ホールにおいて第5回セミナーを開催いたしました。今回のセミナーでは、岩手県立大学社会福祉学部講師の本間萌先生にゲスト講師としてご講演をいただきました。(2022年10月5日の岩手日報に記事が掲載されました。)

◆第1部◆ 講師 当会代表理事 横沢善夫
「人生100年時代70代がターニングポイント」と題して東京大学医学部精神科医の和田秀樹さん著『70歳が老化の分かれ道』というベストセラーからの抜粋による講演

◆第2部◆ 講師 岩手県立大学社会学部 本間萌 氏
「団塊世代全員が75歳以上となる2025年問題」について講演



【第1部】当会代表理事 横沢善夫

この本の結論的な内容としては、なるべく要介護になる時期を遅らせて健康で生き生きとした生活をどれだけ継続できるか、そのためには70代をどう生きるかにかかっているということが述べられています。

現実に当会への問い合わせやご相談があっても理解が困難だったり、物事を決められなかったりする方も数多くいらっしゃいます。そのためにはやはり70代でその後の人生なり終活的なことについて準備をすることが肝要であるとおつくづく思います。ちなみに、2021年高齢白書による①平均寿命②健康寿命③75歳の平均余命④不自由な期間については下記の通りですので、参考にして下さい。



性別	平均寿命	健康寿命	75歳の平均余命	不自由な期間
男性	81.47歳	72.68歳	12.42歳	8.49年
女性	87.57歳	75.38歳	16.08歳	12.19年

※平均寿命とは、0歳の人々の平均余命

※健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

※平均余命とは、ある年齢に達した人のその後の生存年数

※不自由な期間とは、平均寿命から健康寿命を差し引いた何かしら不自由となる期間
なお、都道府県別の健康寿命について、岩手県は残念ながら最下位となっています。

寄り添い支援事業について:当会事業統括マネージャー 佐川 武彦

- ・身元保証、生活の手助け、死後の手続き、
- ・身元保証人に求められること
- ・介護保険でできること、成年後見でできること
- ・支援サービス費用と預託金について



支援事例のご紹介:当会生活支援専門員 相澤 裕貴子



- ・入会の経緯と事例の紹介(施設/包括/病院等)
- ・施設入所時のフォローについて
- ・緊急支援/特別支援/一般支援の紹介
- ・金銭管理、郵便物管理について
- ・葬送支援と死後事務支援について
- ・ご契約不可の事例紹介 等

2025年問題とは、戦後の第1次ベビーブーム(1947年-1949年)期に生まれたいわゆる団塊世代である約800万人が後期高齢者(75以上)になることによって起こりうる様々な問題の総称と言われています。

講演では、2025年問題として

- ①高齢単身世帯、高齢夫婦世帯の増加
- ②認知症高齢者数の増加
- ③死亡者数の増加
- ④都市部での急速な高齢化

が挙げられており、

これらの問題に対応した多岐にわたる施策の一端について説明がありました。



70代を迎える、あるいは迎えた皆様にとっては今後重要な期間となりますので、ご自身にあった終活的な取り組みをされ、そして暮らしに生かしていただければと思います。

お墓はどう
うしま
しょう？



財産の管
理は誰に
頼もう？

● セミナーアンケートより ●

- 障害のある子どもと二人暮らしなので周りに頼れる人がいないので今後のことが心配(80代女性)
- 一人暮らしで何かあった時すぐ対応してくれる人がいない。兄弟は近くにいるが頼りたくない。子どもは東京なのですぐに来てくれるか不安(70代女性)
- 妻が一人になった時や老後の財産などの処理のことが不安(80代男性)
- 想像していた内容とは違いましたが、良かったと思います。如何に難しいことが多いか(70代女性)
- こういう会が盛岡に存在することを知らなかった。もっと周知する必要があると思う。社会的な会への金銭的支援体制も必要なのでは(70代女性)
- 遠隔地に住む両親の今後の心配(30代女性)
- 意欲を失いつつある両親との付き合い方(30代女性)
- 独身の伯母への対応(30代女性)
- 職業柄、また自分の将来の参考にしたいと思い参加しました(40代女性)

以上のようなご意見や感想などを頂きました。
これらを参考に今後の事業活動に反映させていきたいと考えております。



■体験談のご紹介

令和4年の9月9日、私は自宅の玄関先で転んでしまい頭の上部の後を四針縫う怪我をしました。一人暮らしですので必死で救急車を頼みました。その時に運ばれた病院から、身元引受人のことを何度も聞かれたので初めて架け橋の会のことを話して分かってもらえました。

病院では検査も終わり、ベッドに寝かされておりました。何しろ初めて架け橋の会へ電話したものですから、本当にすぐ来てもらえるのかどうかとても不安でした。しばらく休んでいると看護師さんが来て「身元引受人の方が来てくれましたよ」と教えてくれましたので、目を開けると女性の方がベッドの傍らに立っておりました。その姿を目にした時は、言葉ではうまく言えないくらいホッといたしました。そして、今もし自分の身に何か起きたとしてもお世話をしてもらえと思った時、ありがとうの気持ちでいっぱいになりました。

その後、私に付き添っていて下さり、病院から自宅へ帰ってもいいということになりました。そのまま車椅子で会計の所に行き支払いを済ませ帰ることになりました。私は何もせずぼんやり車椅子に座っていただけでしたが、そんな中で必要なことはてきぱきとして下さり、それを見て私は感謝の気持ちでいっぱいでした。

そして家まで送っていただき、やっと部屋に座ってホッとした時に、架け橋の会に頼んで本当に良かったと、改めて思いかえしておりました。あの時にベッドのそばに来て下さった人を目にした時の気持ちは忘れられません。今でも思い出すことがあります。もう一人暮らしでも大丈夫なんだと思えました。これらのことがあった後にも、二度病院へ行く時にお世話になっております。その時にも、耳の悪い私はとっても助かりました。

私の世話をして下さいました皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難うございました。これから先もお世話になることが多くなると思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

(盛岡市内 Y.E)

■支援事例のご紹介

[支援事例その①] 司法書士事務所からの紹介で契約となったケース

80代女性。一人暮らし。子どもさん3人いますが遠方に在住の為すぐに頼ることができない状況で、司法書士事務所からのご紹介で当会と契約されました。

数年前に配偶者である夫が亡くなった時の葬儀等が大変だったので、当会ご契約時には葬送支援についての希望がはっきりしていらっしゃいました。

今後は当会の支援員と葬儀社に赴き、詳しい内容を話し合うことでご本人の希望通りの葬送支援ができるよう話し合いを進めていきます。

[ご相談事例その①]

60代男性。一人暮らし。子どもさんはいません。お父様(90代)の介護をしていたお母様が急逝され、ご本人がお父様の施設入居の手続きや身の回りの整理をすることになりました。またご本人の身元保証についての心配もありご相談にいらっしゃいました。

当会では、ご本人はまだお元気で身の回りのことはご自身でできるので、身元保証と葬送支援のコースをご提案しました。

近頃は60代の方の問い合わせやご相談も増えてきました。親、兄弟、子ども、親族の関係も変化してきております。いつまでも自分らしくより良く生きられるよう、是非当会にご相談ください。



■今後のセミナー等の予定ご案内

①川徳友の会イベント

開催日時 2023年2月7日(火) 13時30分～15時

開催場所 川徳 7階 ダイヤモンドホール

内 容 ①終活で得られる効果と進め方
②考えよう！あなた自身の終活
③シニアの心配事と解消方法

講 師 脳トレ漫談師 福々亭ナミ子 氏

当会代表理事 横沢善夫

参加費 1,000円

※参加できるのは川徳友の会会員様のみです。



②いわて生協セリオ葬と架け橋の会との合同セミナー

開催日時 2023年4月頃

内 容 葬儀のこと、頼れる人がいない方への支援について

※詳細は追ってお知らせいたします。

事務局からのお知らせ

当会事業に関して、ご相談やお問い合わせ事項等がございましたら、次の方法でお寄せ下さいますようお願い申し上げます。

①お電話でのお問い合わせ

019(681)3663

月曜～金曜 9:00～17:00

②ホームページからまたはメールでのお問い合わせ

y.y@morioka-kakehashi.com

身寄りのない方のお困りごとについてご相談を承っております。

一般社団法人

もりおか架け橋の会

高齢者寄り添い支援ネットワーク

〒020-0851 盛岡市向中野7丁目1-36グレース向中野102号

TEL 019-681-3663 FAX 019-681-3664

受付 月～金 9:00～17:00 (土日祝日休み)